

令和2年度ホタテガイ採苗情報（第4報）

令和2年5月15日

発行：岩手県水産技術センター

協力機関：沿海振興局水産部・水産振興センター
関係漁業協同組合



唐丹湾定点におけるホタテガイ付着稚貝はわずか。

< 調査結果の概要 >

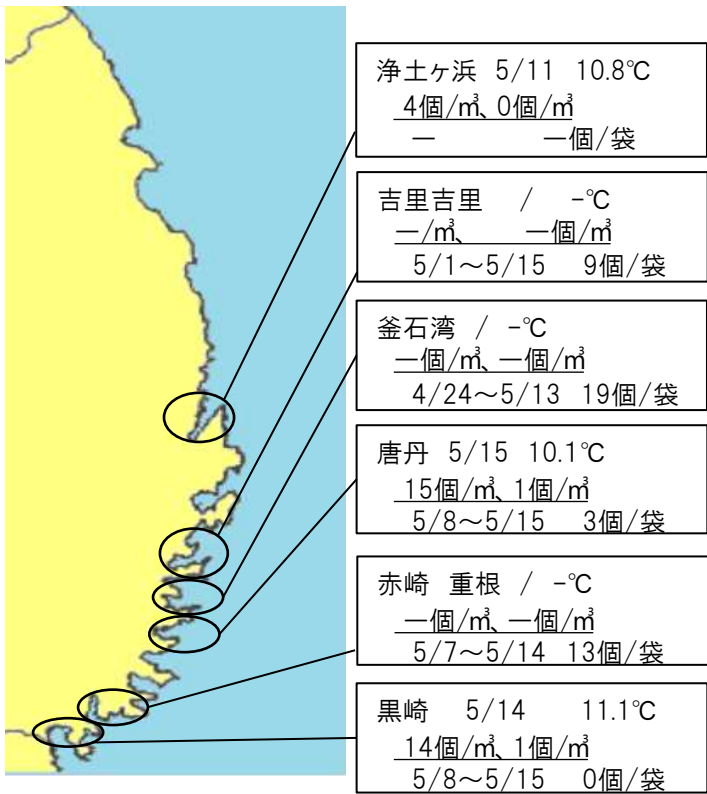
- 唐丹湾の水深10m層の水温は10.1℃で、透明度は12.0mでした。
- 唐丹湾では、殻長200μm未満の小型のホタテガイラーバが15個/m³、200μm以上の大型ラーバが1個/m³出現しました。
- 唐丹湾の試験採苗器のホタテガイ付着稚貝数は3個体（5/8～5/15）でした。
- その他の地区におけるホタテガイ付着稚貝数も少ない状況です。

< 陸奥湾の状況（5月14日発行ホタテガイ採苗速報（第7号）） >

- 東湾ではホタテガイの付着が終盤。（西湾ではすでに付着が終盤を迎えている（採苗速報（第6号）））

< 宮城県の状況（5月13日発行ホタテガイ採苗通報（第4報）） >

- 小型～大型ラーバが確認されたが、大型ラーバはわずか。
- 付着稚貝が確認されている。



調査点 調査日 水深10m層水温
ラーバ出現数(殻長200μm未満、200μm以上)
試験採苗器垂下期間 付着稚貝数

図1 各定点の調査結果
(国土地理院地図 国土地理院HPより)

次報は、5月21日頃に
発行する予定です。

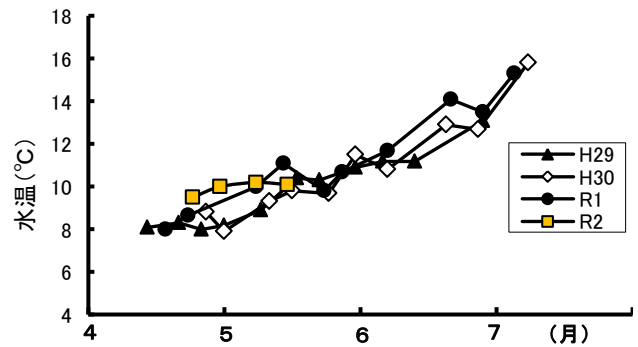


図2 唐丹湾定点における水深10m水温

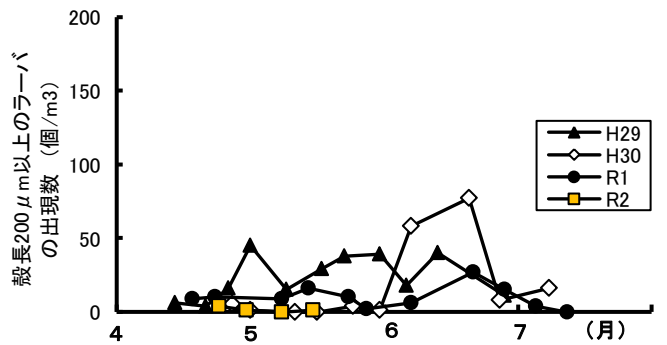


図3 唐丹湾におけるホタテガイラーバ出現数

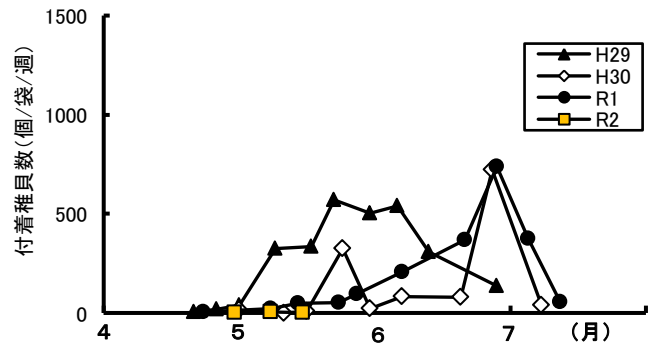


図4 唐丹湾における1週間当たりのホタテガイ付着稚貝数